令和2年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課:　都市活力　部　産業振興　室　文化振興　課

1．基本情報

1001

施設名	伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）
施設の設置目的	市民の芸術、文化活動を推進し、文化の発展を図る。
伊丹市総合計画（第５次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 （団体の住所又は所在地） 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募　平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

管理運営上の目標（管理運営の指定管理者の具体的目標）			
指標名	来館者数	（単位：　人　）	
指標の意味	年間の施設来館者数		
今年度の目標値	183,000	今年度の実績値	67,379

2．利用状況

利用状況等の推移	H17※	H28	H29	H30	R元	R2（上期）	R2（通期）
来館者数（人）	229,671	226,479	225,532	225,113	194,430	18,522	67,379
貸し室稼働率（%）	47	46	47	46	44	25	30
延べ事業開催回数(回)	35	35	34	34	35	8	31
延べ事業参加者数(人)	21,999	52,156	49,291	41,096	36,007	2,285	8,321

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3．経費情報

		区分	平成30年度（2018）	令和元年度（2019）	令和2年度（2020）	3ヵ年平均
収入		使用料収入	48,369	42,095	19,554	36,673
		事業収入	18,375	24,156	7,926	16,819
		その他	0	0	11,143	3,714
		指定管理委託料	155,290	163,981	158,486	159,252
		①合計	222,034	230,232	197,109	216,458
支出	維持管理	光熱水費	36,951	37,177	26,331	33,486
		清掃等委託料	101,483	104,920	104,063	103,489
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	2,964	2,485	3,003	2,817
	運営	人件費	49,151	49,849	43,652	47,551
		事業等経費	30,770	31,226	12,120	24,705
		その他	3,679	3,100	2,534	3,104
		指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計	224,998	228,757	191,703	215,153
純収支（①ー②）			△ 2,964	1,475	5,406	1,306

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ <単位:千円>	H27	H28	H29	H30	R元	R2
市の収入	671	1,083	890	1,250	1,557	2,404
（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	0
市の支出	194,083	207,697	231,420	173,506	218,046	208,860
（内、指定管理委託料）	167,138	164,625	154,784	155,290	163,981	158,486
実質経費（歳出ー歳入）	193,412	206,614	230,530	172,256	216,489	206,456

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4．業務評価

評価項目		（具体的内容）	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	新型コロナ対策として、机・椅子等の清掃を強化。臨時休館・時短開館に伴い、館内の廊下・ロビー等の照明を、残置灯のみにして節電を実施。空調設備の故障など臨時の修繕においても、修繕計画を踏まえ、修繕する箇所を適切に判断して実施した。	B	通常清掃に加え、新型コロナ対策として新たに消毒液等の管理を一緒に行い適切に対応している。又、臨時休館・時短開館時には館内の廊下・ロビーなどの照明を残置灯のみにして節電を実施するなど環境に配慮している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	臨時休館中は、在宅勤務を導入し、出勤者を７割減とした。視覚に障がいがある方の「手引き」方法の研修など職員研修を計画的に実施した。	B	コロナ禍の下、在宅勤務を取り入れ、職場への出勤率低下に努めるなど適正な職員配置体制に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	避難訓練では、即応できる職員出勤者が少ない場合を想定した訓練を実施した。	B	有事に対する危機管理意識を高く持ち、防犯・防災対策に取り組んでいる。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	YouTubeなどWEBでも話題のピアニストの公演を実施するなど、多様な世代の来場を促す事業を実施した。公募により公演等を共同で開催する事業を実施し、企画者には、実施後継続的に施設を利用していただいている。	A	現在の多様なニーズに即した新たな事業を実施することで、継続的な利用者増に努め、幅広い世代へのサービス提供に取り組めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組を確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	舞台裏を紹介するツアーや、大ホールでの無観客の演奏動画のオンライン配信を実施した。	B	厳しい事業運営状況下、無観客演奏動画の配信を行うなど適切な事業実施に取り組んでいる。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	新型コロナ対策情報などを、ホームページ・ＳＮＳへの掲載、メール配信などで迅速・適時に発信・更新し、施設利用者への適切な情報提供に努めた。	B	コロナ対策関連情報を施設利用者をはじめとする市民に対して、迅速かつ適切に発信できている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	事業の削減・取り止め、臨時休館中の設備管理・警備体制の見直しなどを行い、経費削減を行った。	B	例年とは違うコロナ禍の厳しい経営環境の下、費用抑制など適切な運営に努めている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味
「Ａ」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。
「Ｂ」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「Ｃ」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。
「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	コロナ禍による施設の利用制限などにより、例年に比べ収入は減少したが、費用抑制に努めるなど適正な運営を行えている。又、迅速かつ的確にコロナ関連の情報を発信し、多様な市民ニーズを取り入れた事業を新たに行い、サービスを向上させたことを共に評価したい。
B	

「総合評価」欄の記号の意味
「ＡＡ」＝非常に良好である又は非常に成果があった。
「Ａ」＝良好である又は成果があった。
「Ｂ」＝取組状況の水準が普通である。
「Ｃ」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年4月1日～令和3年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・館内の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか。 →　「非常にきれい」48%「きれい」36%	・引き続き、館の美観維持に努める。
回答者数	・職員の接遇態度はいかがですか。 →　「たいへん満足」38%　「満足」32%	・よりよい接遇態度を目指し、たいへん満足と言っていただける方を増やす。
1,525	・今回の公演の満足度はいかがですか。 →　「たいへん満足」58%　「満足」25%	・来館者の高い満足度を得られる公演の開催に、引き続き努める。

5．改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置